



## 2024年6月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月9日

上場会社名 日本システムバンク株式会社 上場取引所 名  
コード番号 5530 URL https://www.syb.co.jp  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 野坂 信嘉  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 安嶋 一 TEL 0776-30-1800  
定時株主総会開催予定日 2024年9月26日 配当支払開始予定日 2024年9月27日  
有価証券報告書提出予定日 2024年9月27日  
決算補足説明資料作成の有無：有  
決算説明会開催の有無：有（当社ウェブサイトにて決算説明の動画配信予定）

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年6月期の連結業績（2023年7月1日～2024年6月30日）

#### (1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	7,616	10.6	549	27.7	538	27.0	292	10.2
2023年6月期	6,889	1.7	430	21.4	423	24.6	265	48.2

(注) 包括利益 2024年6月期 304百万円 (11.7%) 2023年6月期 272百万円 (45.8%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年6月期	256.12	-	13.5	7.8	7.2
2023年6月期	249.58	-	14.4	6.1	6.2

(参考) 持分法投資損益 2024年6月期 -百万円 2023年6月期 -百万円

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	6,984	2,280	32.7	1,994.70
2023年6月期	6,874	2,048	29.8	1,791.29

(参考) 自己資本 2024年6月期 2,280百万円 2023年6月期 2,048百万円

#### (3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年6月期	788	△356	△465	1,395
2023年6月期	563	△415	△338	1,428

### 2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年6月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2023年6月期	-	24.00	-	39.00	63.00	69	25.2	3.4
2024年6月期	-	24.00	-	40.00	64.00	73	25.0	3.2
2025年6月期(予想)	-	24.00	-	40.00	64.00		32.9	

(注) 2024年6月期における1株当たり期末配当金については、29円から40円に変更しております。詳細については、本日(2024年8月9日)公表いたしました「期末配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

### 3. 2025年6月期の連結業績予想（2024年7月1日～2025年6月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,789	3.1	247	△14.8	241	△15.5	157	△12.7	138.10
通期	7,587	△0.4	386	△29.6	373	△30.7	222	△23.9	194.79

※ 注記事項

(1) 期中における連結範囲の重要な変更：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2024年6月期	1,145,144株	2023年6月期	1,145,144株
2024年6月期	1,668株	2023年6月期	1,668株
2024年6月期	1,143,476株	2023年6月期	1,065,062株

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年6月期の個別業績（2023年7月1日～2024年6月30日）

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年6月期	6,448	11.0	336	74.7	328	74.1	147	16.3
2023年6月期	5,810	1.3	192	44.0	188	55.7	126	105.0

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2024年6月期	128.73	—
2023年6月期	118.86	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年6月期	5,956	1,533	25.7	1,340.97
2023年6月期	5,951	1,446	24.3	1,264.95

(参考) 自己資本 2024年6月期 1,533百万円 2023年6月期 1,446百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	5
3. 連結財務諸表及び主な注記 .....	6
(1) 連結貸借対照表 .....	6
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書 .....	8
連結損益計算書 .....	8
連結包括利益計算書 .....	9
(3) 連結株主資本等変動計算書 .....	10
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 連結財務諸表に関する注記事項 .....	13
(継続企業の前提に関する注記) .....	13
(セグメント情報等の注記) .....	14
(1株当たり情報) .....	16
(重要な後発事象) .....	16

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当連結会計年度における我が国の経済は、2023年5月に新型コロナウイルスが5類感染症に移行したことで経済活動が正常化し、個人消費こそ物価高の影響で伸び悩みも、高水準の企業利益が賃金・設備投資に回り始めるなど、緩やかな回復基調が見られました。

当社グループが属する駐車場業界におきましても、飲食・宿泊等の対面サービスの消費回復に伴って人の流れが増加し、駐車場の稼働が堅調に推移しました。一方で、インボイス制度の施行（2023年10月）、新紙幣の発行（2024年7月）を受けて、駐車場運営事業者は設備の改修・入替を強いられました。

このような環境のもと、当社グループは、新規駐車場の開設や既存駐車場の料金見直しにより売上の拡大を図りつつ、フラップレス駐車場の推進やインボイス・新紙幣への対応など利用者が安心して使える駐車場づくりに努めてまいりました。

以上の結果、当連結会計年度における売上高は7,616,755千円（前年同期比10.6%増）、営業利益は549,641千円（同27.7%増）、経常利益は538,465千円（同27.0%増）、親会社株主に帰属する当期純利益は292,862千円（同10.2%増）となりました。

報告セグメントごとの経営成績を示すと、次のとおりであります。

#### ① コインパーキング事業

当社グループのコインパーキング事業は、主に、コインパーキングの運営ビジネスと駐車場機器の販売・保守ビジネスで構成されています。前者では、土地所有者から当社グループが土地を賃借し、当社グループ直営の駐車場・駐輪場として運営し、後者では、当社グループが駐車場運営事業者に駐車場機器を販売し、当社グループが駐車場システムの保守業務を受託しております。当連結会計年度における直営及び管理受託している駐車場・駐輪場数並びに車室数は以下のとおりであります。

##### (直営及び管理受託の運営駐車場・駐輪場数)

区分	当期首	増加	減少	当期末	増減
直営駐車場・駐輪場 (件)	1,201	109	53	1,257	56
管理受託駐車場・駐輪場 (件)	6,171	377	470	6,078	△93

##### (車室数)

区分	当期首	増加	減少	当期末	増減
直営駐車場・駐輪場 (車室)	22,507	1,907	1,084	23,330	823
管理受託駐車場・駐輪場 (車室)	113,799	14,169	6,731	121,237	7,438

コインパーキングの運営ビジネスにおきましては、安定的な収益が見込まれる郊外住宅地に加え、北陸新幹線が新規開業した金沢-敦賀間の新駅周辺においても、積極的に駐車場・駐輪場の開設を進めました。

駐車場機器の販売・保守ビジネスにおきましては、新紙幣発行に伴う紙幣識別機交換の特需に加え、新規駐車場への機器販売の件数も前連結会計年度を上回りました。大口顧客の解約の影響で管理受託件数は通期で減少となったものの、医療施設の大型駐車場や商業施設の駐輪場の管理受託によって管理車室数は大きく増加しました。

その結果、売上高は7,478,038千円（前年同期比10.6%増）、セグメント利益は1,032,312千円（同15.0%増）となりました。

#### ② プロパティマネジメント事業

当連結会計年度においては、コストの見直し及び不要不急の投資を控え、利益の確保に努めました。その結果、売上高は131,735千円（前年同期比8.2%増）、セグメント利益は6,593千円（同150.8%増）となりました。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (流動資産)

当連結会計年度末における流動資産の残高は、2,237,671千円と前連結会計年度末と比べ73,987千円

(3.4%)の増加となりました。その主な要因は、現金及び預金の減少33,164千円、売掛金の増加123,127千円及びリース債権の減少15,653千円であります。

#### (固定資産)

当連結会計年度末における固定資産の残高は、4,747,217千円と前連結会計年度末と比べ36,558千円(0.8%)の増加となりました。その主な要因は、有形固定資産の増加62,470千円、無形固定資産の減少69千円及び投資その他の資産の減少25,842千円であります。

有形固定資産につきましては、直営駐車場・駐輪場の新規開設に係る設備投資による機械装置及び運搬具の増加118,262千円並びに減損損失による建物及び構築物等の減少73,873千円が主な要因であります。

無形固定資産につきましては、駐車場検索・利用料金決済が出来るスマートフォンアプリ「SmooPA」の機能拡張によるその他に含まれるソフトウェアの増加8,793千円及び減価償却が進んだことが主な要因であります。

投資その他の資産につきましては、投資有価証券の減少24,752千円が主な要因であります。

#### (流動負債)

当連結会計年度末における流動負債の残高は、1,959,723千円と前連結会計年度末と比べ40,060千円(2.0%)の減少となりました。その主な要因は、1年内返済予定の長期借入金の減少232,545千円、買掛金の増加74,485千円及びその他に含まれる未払消費税等の増加64,354千円であります。

#### (固定負債)

当連結会計年度末における固定負債の残高は、2,744,275千円と前連結会計年度末と比べ81,985千円(2.9%)の減少となりました。その主な要因は、長期借入金の減少116,512千円、リース債務の減少24,213千円及び直営駐車場・駐輪場の開設による資産除去債務の増加50,723千円であります。

#### (純資産)

当連結会計年度末における純資産の残高は、2,280,888千円と前連結会計年度末と比べ232,590千円(11.4%)の増加となりました。その主な要因は、利益剰余金の増加220,823千円であります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、1,395,275千円となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

#### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって得られた資金は788,188千円(前連結会計年度は得られた資金563,834千円)となりました。その主な要因は、税金等調整前当期純利益471,716千円、減価償却費370,250千円、減損損失73,873千円及び法人税等の支払額172,749千円であります。

#### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動に使用した資金は356,292千円(前連結会計年度は使用した資金415,710千円)となりました。その主な要因は、特定投資株式の保有目的見直しに伴う売却に係る投資有価証券売却による収入62,256千円及び直営駐車場・駐輪場の新規開設に係る有形固定資産取得による支出385,673千円であります。

#### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動に使用した資金は465,060千円(前連結会計年度は使用した資金338,492千円)となりました。その主な要因は、直営駐車場に係る設備投資等のための長期借入れによる収入400,000千円、長期借入金の返済による支出749,057千円、リース債務の返済による支出43,964千円及び配当金の支払額72,038千円であります。

### (4) 今後の見通し

我が国の経済につきましては、所得環境の改善による個人消費の持ち直しや、デジタル化・省人化を図る企業の設備投資の拡大を背景に、緩やかな回復が続くことが期待されます。

このような状況のもと、当社グループは、主力事業において「利用者には選ばれる安心・安全・快適な駐車場づくり」をテーマに「3つの『LESS』」を推進し、事業の更なる拡大とサービス品質の向上を図ってまいります。

#### ① FLAP-LESS (駐車場のフラップレス化)

コインパーキングにタイヤロック装置を設置しないタイプの駐車場(フラップレス駐車場)の開設を推進してまいります。フラップレス駐車場の開設推進により、自然災害に強く、幅広い利用者が安全に利用出来る駐車場の拡大を図ってまいります。

#### ② CASH-LESS (駐車場利用料金決済のキャッシュレス化)

駐車場利用料金決済アプリ「SmooPA」の展開に加え、クレジットカード決済・QRコード決済が可能なマルチ決済端末の設置数を今後さらに増やしてまいります。この増加により、駐車場利用者の利便性の向上に加え、現金取扱量の減少による業務の効率化を図ってまいります。

#### ③ STRESS-LESS (保守点検・電話受付業務の品質向上)

駐車場利用者にとってストレスのない駐車場の運営に向け、メンテナンススタッフの資格取得を推進し、点検作業の品質強化と障害対応の早期化を図ります。また、トラブルの未然防止によって、駐車場の利用者から

の入電数の減少を図ることにより、もしもの時もつながりやすいコールセンターを構築してまいります。

また、昨今における賃上げ動向や人手不足を踏まえ、当社グループにおいても給与水準の引き上げに取り組んでまいります。これは、雇用の維持と人材の確保という面において、不可欠な人的投資であると考えております。

2025年6月期通期業績予想につきましては、引き続き積極的に駐車場開設を進める一方で、前連結会計年度からの紙幣識別機交換需要の段階的な終息と、人件費をはじめとする売上原価及び一般管理費の増加が見込まれることから、売上高7,587,973千円（前連結会計年度比0.4%減）、営業利益386,762千円（同29.6%減）、経常利益373,293千円（同30.7%減）、親会社株主に帰属する当期純利益222,736千円（同23.9%減）を予想しております。

（注）上記の予想は現時点で入手可能な情報に基づき算出したものであり、実際の業績は今後のさまざまな不確定要因によって異なる結果となる可能性があります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループの利害関係者の多くは、国内の株主、債権者、取引先等であり、海外からの資金調達の必要性が乏しいため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

### 3. 連結財務諸表及び主な注記

#### (1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,428,439	1,395,275
売掛金	338,730	461,857
リース債権	15,653	—
仕掛品	14,074	8,344
貯蔵品	87,130	91,854
前払費用	257,196	263,275
その他	22,459	17,063
流動資産合計	2,163,683	2,237,671
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	842,395	787,925
機械装置及び運搬具（純額）	312,357	430,619
土地	3,001,575	3,008,547
リース資産（純額）	21,823	8,149
建設仮勘定	10,558	3,530
その他（純額）	92,851	105,258
有形固定資産合計	4,281,561	4,344,031
無形固定資産		
のれん	7,185	2,846
その他	62,167	66,437
無形固定資産合計	69,353	69,283
投資その他の資産		
投資有価証券	89,377	64,625
敷金及び保証金	134,309	134,071
繰延税金資産	80,018	82,503
その他	56,038	52,701
投資その他の資産合計	359,743	333,901
固定資産合計	4,710,658	4,747,217
資産合計	6,874,342	6,984,888

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年6月30日)	当連結会計年度 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	459,435	533,920
1年内返済予定の長期借入金	729,461	496,916
リース債務	41,649	24,213
未払費用	63,915	92,916
未払法人税等	99,028	123,176
契約負債	59,085	61,114
預り金	372,427	333,732
賞与引当金	80,079	85,793
その他	94,701	207,940
流動負債合計	1,999,783	1,959,723
固定負債		
長期借入金	2,212,638	2,096,126
リース債務	29,755	5,542
資産除去債務	482,210	532,934
長期預り敷金保証金	87,497	89,076
繰延税金負債	7,503	16,255
その他	6,655	4,341
固定負債合計	2,826,260	2,744,275
負債合計	4,826,044	4,703,999
純資産の部		
株主資本		
資本金	583,630	583,630
資本剰余金	647,797	647,797
利益剰余金	812,600	1,033,424
自己株式	△2,038	△2,038
株主資本合計	2,041,990	2,262,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,307	18,074
その他の包括利益累計額合計	6,307	18,074
純資産合計	2,048,297	2,280,888
負債純資産合計	6,874,342	6,984,888

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書  
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
売上高	6,889,820	7,616,755
売上原価	4,969,567	5,509,589
売上総利益	1,920,253	2,107,166
販売費及び一般管理費	1,489,942	1,557,524
営業利益	430,310	549,641
営業外収益		
受取利息	16	10
受取配当金	3,038	2,959
保険金収入	4,286	3,119
基地局収入	1,414	1,481
助成金収入	877	1,206
違約金収入	6,470	—
その他	6,569	2,150
営業外収益合計	22,673	10,927
営業外費用		
支払利息	23,805	19,767
減価償却費	4,138	88
その他	1,051	2,248
営業外費用合計	28,995	22,104
経常利益	423,988	538,465
特別利益		
固定資産売却益	1,271	—
投資有価証券売却益	701	20,424
特別利益合計	1,973	20,424
特別損失		
固定資産売却損	—	90
固定資産除却損	9,238	10,708
投資有価証券評価損	—	2,499
減損損失	22,854	73,873
特別損失合計	32,092	87,172
税金等調整前当期純利益	393,868	471,716
法人税、住民税及び事業税	149,808	177,742
法人税等調整額	△21,760	1,111
法人税等合計	128,047	178,854
当期純利益	265,821	292,862
親会社株主に帰属する当期純利益	265,821	292,862

## (連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
当期純利益	265,821	292,862
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,920	11,767
その他の包括利益合計	6,920	11,767
包括利益	272,741	304,629
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	272,741	304,629

## (3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	497,150	561,317	598,966	△1,641	1,655,792
当期変動額					
新株の発行	86,480	86,480			172,960
剰余金の配当			△52,186		△52,186
親会社株主に帰属する当期純利益			265,821		265,821
自己株式の取得				△396	△396
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	86,480	86,480	213,634	△396	386,197
当期末残高	583,630	647,797	812,600	△2,038	2,041,990

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	△612	△612	1,655,179
当期変動額			
新株の発行			172,960
剰余金の配当			△52,186
親会社株主に帰属する当期純利益			265,821
自己株式の取得			△396
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	6,920	6,920	6,920
当期変動額合計	6,920	6,920	393,117
当期末残高	6,307	6,307	2,048,297

当連結会計年度（自 2023年7月1日 至 2024年6月30日）

（単位：千円）

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	583,630	647,797	812,600	△2,038	2,041,990
当期変動額					
剰余金の配当			△72,038		△72,038
親会社株主に帰属する当期純利益			292,862		292,862
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)					
当期変動額合計	—	—	220,823	—	220,823
当期末残高	583,630	647,797	1,033,424	△2,038	2,262,813

	その他の包括利益累計額		純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	6,307	6,307	2,048,297
当期変動額			
剰余金の配当			△72,038
親会社株主に帰属する当期純利益			292,862
株主資本以外の項目の当期変動額 (純額)	11,767	11,767	11,767
当期変動額合計	11,767	11,767	232,590
当期末残高	18,074	18,074	2,280,888

## (4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前当期純利益	393,868	471,716
減価償却費	320,574	370,250
のれん償却額	4,339	4,339
減損損失	22,854	73,873
受取利息及び受取配当金	△3,054	△2,969
保険金収入	△4,286	△3,119
支払利息	23,805	19,767
投資有価証券売却損益 (△は益)	△701	△20,424
投資有価証券評価損益 (△は益)	—	2,499
固定資産売却益	△1,271	—
固定資産売却損	—	90
固定資産除却損	9,238	10,708
売上債権の増減額 (△は増加)	26,285	△107,473
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△9,706	1,005
仕入債務の増減額 (△は減少)	34,331	74,485
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△119,830	64,354
その他	26,089	15,966
小計	722,535	975,071
保険金収入の受取額	4,286	3,119
利息及び配当金の受取額	2,574	2,514
利息の支払額	△23,805	△19,767
法人税等の支払額	△141,756	△172,749
営業活動によるキャッシュ・フロー	563,834	788,188
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
投資有価証券の取得による支出	△153	△2,658
投資有価証券の売却による収入	1,828	62,256
資産除去債務の履行による支出	△5,913	△12,465
有形固定資産の取得による支出	△411,057	△385,673
有形固定資産の売却による収入	17,308	293
無形固定資産の取得による支出	△17,243	△21,383
その他	△479	3,337
投資活動によるキャッシュ・フロー	△415,710	△356,292
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	800,000	400,000
長期借入金の返済による支出	△1,175,760	△749,057
リース債務の返済による支出	△71,874	△43,964
配当金の支払額	△52,186	△72,038
株式の発行による収入	161,726	—
自己株式の取得による支出	△396	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△338,492	△465,060
現金及び現金同等物の増減額	△190,367	△33,164
現金及び現金同等物の期首残高	1,618,806	1,428,439
現金及び現金同等物の期末残高	1,428,439	1,395,275

- (5) 連結財務諸表に関する注記事項  
(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

1. 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループはコインパーキングの運営・管理・設計・企画・機器販売を行う「コインパーキング事業」と、不動産賃貸・仲介業務を行う「プロパティマネジメント事業」の2つを、報告セグメントとしております。

2. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額の算定方法

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、「連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項」における記載と概ね同一であります。

報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

3. 報告セグメントごとの売上高、利益又は損失、資産その他の項目の金額に関する情報及び収益の分解情報

前連結会計年度（自 2022年7月1日 至 2023年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	コインパーキ ング事業	プロパティ マネジメン ト事業	計				
売上高							
一時点で移転される財又は サービス	3,721,139	649	3,721,788	4,717	3,726,506	—	3,726,506
一定期間にわたり移転され る財又はサービス	2,922,536	—	2,922,536	—	2,922,536	—	2,922,536
顧客との契約から生じる収益	6,643,676	649	6,644,325	4,717	6,649,043	—	6,649,043
その他の収益 (注) 4	119,689	121,087	240,777	—	240,777	—	240,777
外部顧客への売上高	6,763,365	121,737	6,885,102	4,717	6,889,820	—	6,889,820
セグメント間の内部売上高又は 振替高	—	264	264	—	264	△264	—
計	6,763,365	122,001	6,885,366	4,717	6,890,084	△264	6,889,820
セグメント利益又は損失 (△)	897,882	2,629	900,511	△42,519	857,992	△427,681	430,310
セグメント資産	3,865,726	1,234,809	5,100,536	5,122	5,105,659	1,768,683	6,874,342
その他の項目							
減価償却費	285,215	25,369	310,585	1,953	312,538	8,036	320,574
のれん償却額	4,339	—	4,339	—	4,339	—	4,339
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	408,805	23,680	432,485	5,601	438,087	6,053	444,140

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、工芸品販売事業、ドローン事業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△427,681千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△430,081千円、その他の調整額2,400千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

その他の調整額は、報告セグメントに帰属しない当社に対する経営指導料支払額の消去であります。

(2) セグメント資産の調整額1,768,683千円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない、現預金、本社建物、投資有価証券であります。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収益であります。

当連結会計年度(自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結財務諸表 計上額 (注) 3
	コインパーキ ング事業	プロパティ マネジメン ト事業	計				
売上高							
一時点で移転される財又は サービス	4,381,577	6,258	4,387,836	6,982	4,394,818	—	4,394,818
一定期間にわたり移転され る財又はサービス	2,975,110	—	2,975,110	—	2,975,110	—	2,975,110
顧客との契約から生じる収益	7,356,687	6,258	7,362,946	6,982	7,369,929	—	7,369,929
その他の収益 (注) 4	121,350	125,476	246,826	—	246,826	—	246,826
外部顧客への売上高	7,478,038	131,735	7,609,773	6,982	7,616,755	—	7,616,755
セグメント間の内部売上高又 は振替高	—	264	264	—	264	△264	—
計	7,478,038	131,999	7,610,037	6,982	7,617,019	△264	7,616,755
セグメント利益又は損失 (△)	1,032,312	6,593	1,038,906	△36,463	1,002,442	△452,800	549,641
セグメント資産	4,015,407	1,261,882	5,277,289	—	5,277,289	1,707,598	6,984,888
その他の項目							
減価償却費	338,362	25,231	363,593	2,351	365,944	4,305	370,250
のれん償却額	4,339	—	4,339	—	4,339	—	4,339
減損損失	61,982	7,776	69,758	4,114	73,873	—	73,873
有形固定資産及び無形固定資 産の増加額	469,030	58,174	527,205	1,343	528,548	4,957	533,506

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、工芸品販売事業、ドローン事業等を含んでおります。

2. 調整額の内容は以下のとおりであります。

(1) セグメント利益又は損失(△)の調整額△452,800千円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△455,200千円、その他の調整額2,400千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

その他の調整額は、報告セグメントに帰属しない当社に対する経営指導料支払額の消去であります。

(2) セグメント資産の調整額1,707,598千円は、報告セグメントに配分していない全社資産であります。

全社資産は、主に報告セグメントに帰属しない、現預金、本社建物、投資有価証券であります。

(3) 減価償却費の調整額は、全社資産に係る減価償却費であります。

(4) 有形固定資産及び無形固定資産の増加額の調整額は、全社資産の増加額であります。

3. セグメント利益又は損失(△)は、連結財務諸表の営業利益と調整を行っております。

4. 「その他の収益」は、リース取引に関する会計基準に基づく収益であります。

## (1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり純資産額	1,791.29円	1,994.70円
1株当たり当期純利益	249.58円	256.12円

(注) 1. 前連結会計年度及び当連結会計年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年7月1日 至 2023年6月30日)	当連結会計年度 (自 2023年7月1日 至 2024年6月30日)
1株当たり当期純利益		
(算定上の基礎)		
親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	265,821	292,862
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益(千円)	265,821	292,862
普通株式の期中平均株式数(株)	1,065,062	1,143,476
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要	2013年9月27日定時株主総会決議によるストックオプション(新株予約権) 普通株式 1,500株  2014年9月23日定時株主総会決議によるストックオプション(新株予約権) 普通株式 1,300株	2014年9月23日定時株主総会決議によるストックオプション(新株予約権) 普通株式 1,300株

## (重要な後発事象)

該当事項はありません。